

経済産業部

経済産業部は、平成24年度補正予算事業「地域新産業創出基盤強化事業」(*注1)にて、特色ある沖縄の地域資源である農林水産資源等を活用した加工食品産業が、国際物流拠点型産業との連携による海外展開事業にも対応できる商品開発を行うため、沖縄県工業技術センターに導入を行う10機器を選定しました。

この度、選定されました機器については、順次導入を行ってまいります。また、今回導入の機器も含めた沖縄県工業技術センターで保有している機器の有効活用を図るため、専門家を招いた技術セミナー等を予定していますので、是非御参加いただき自社の商品開発の一助にしていただければと思います。

(*注1) 平成24年度補正予算事業「地域新産業創出基盤強化事業」：沖縄県内の公設試験研究機関に、試験研究・検査設備を整備することによって、地域企業の研究利用、安全性の確認等のための評価試験を行うために必要な基盤を強化することを目的としています。

選定機器装置一覧

1. 試験検査装置

No	機器名	用途
1	ポータブル水分活性測定装置	水分活性を測定する装置。
2	色彩色差計	測定対象の温度推移を記録する装置。
3	温度データロガー	測定対象の温度推移を記録する装置。
4	乾式粒度分布測定装置	粉末の粒度(粒子の大きさ)と均一性を測定する装置。

2. 試験加工装置

No	機器名	用途
1	ドラムドライヤー	農産物などの乾燥に使用される。原料の濃縮、急速乾燥が可能。
2	気流式粉碎機	乾燥素材向けの粉碎装置で、気流によって試料を衝突させることで粉碎する。
3	アトマイザー	高速度による微粉碎を目的とした装置。
4	ジュール殺菌装置	ポンプで定量に供給できる食品及び粘性のある食品、固形物入りの食品を短時間にて連続加熱する装置。
5	ホモジナイザー	液体製品中に含まれる粒子に高い圧力を加えて微碎化、均質化する装置。
6	真空包装ホットパック	加熱した状態で真空パックができ、加工時間が短縮される。従来通りの真空パックも可能。

Point

沖縄の農林水産資源を活用し国際物流拠点型産業の発展へつなげるため、沖縄県工業技術センターに食品試験・検査設備を整備します。

沖縄県工業技術センターに食品試験研究・検査設備を整備します